
第6次南伊豆町総合計画策定
のための住民意識調査結果
(速 報)

平成31年3月

南伊豆町

目次

I	調査の概要及び回答者の属性	1
1	調査の概要	1
	(1) 調査目的	1
	(2) 調査対象及び調査方法	1
	(3) 配布数及び回収結果	1
2	本調査報告書の基本的な事項	1
	(1) 数値の基本的な取り扱いについて	1
3	回答者の属性	2
	(1) 性別	2
	(2) 年齢	2
	(3) 職業	3
	(4) 就学先・勤務先	4
	(5) 居住年数	4
	(6) 居住地区	5
II	調査結果	6
1	まちの暮らしやすさについて	6
2	まちへの定住意向について	7
3	まちの魅力について	8
4	まちへの愛着度について	9
5	まちの人口について	9
6	これからのまちづくりについて	10
7	町政に対する現状評価と今後の期待について	12
	(1) まちの各環境に関する満足度	12
	(2) まちの各環境に関する重要度	15

I 調査の概要及び回答者の属性

1 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、「第6次南伊豆町総合計画」を策定するにあたり、町民の皆様へ、これまでの町の取り組みに対して評価をしていただくとともに、これからのまちづくりに対する考えをお聞きし、今後の町の取り組みの達成度を図る指標及び町政運営の基礎資料とするために実施したものです。

(2) 調査対象及び調査方法

項目	内容(今回)	内容(前回)
調査対象	12歳以上の住民	12歳以上の住民
配布数	2,000人	1,000人
抽出法	無作為抽出	無作為抽出
調査方法	郵送法(郵送による配布・回収)	郵送法(郵送による配布・回収)
調査時期	平成31年1月	平成21年10月
調査地域	町内全域	町内全域

(3) 配布数及び回収結果

項目	今回	前回
配布数	2,000	1,000
全回収数	1,116	444
有効回収数	1,113	444
有効回収率	55.6%	44.4%

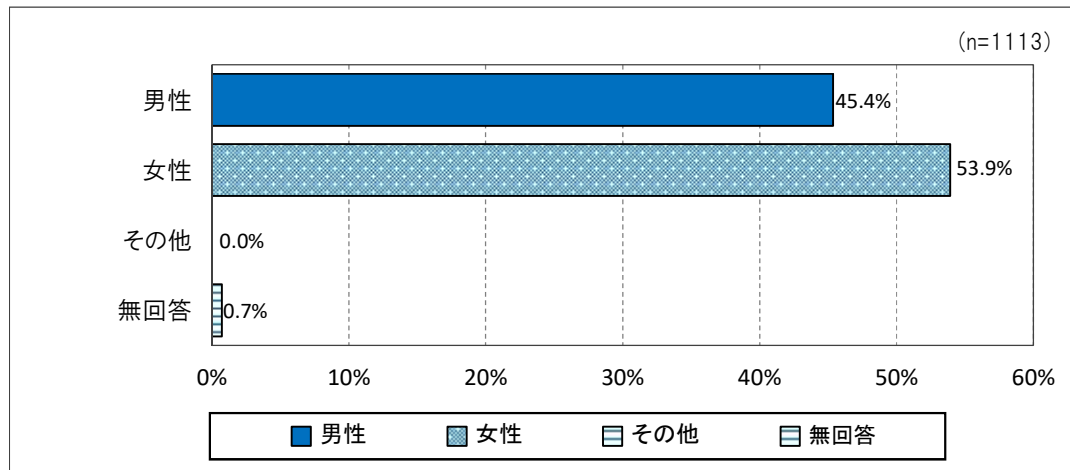
2 本調査報告書の基本的な事項

(1) 数値の基本的な取り扱いについて

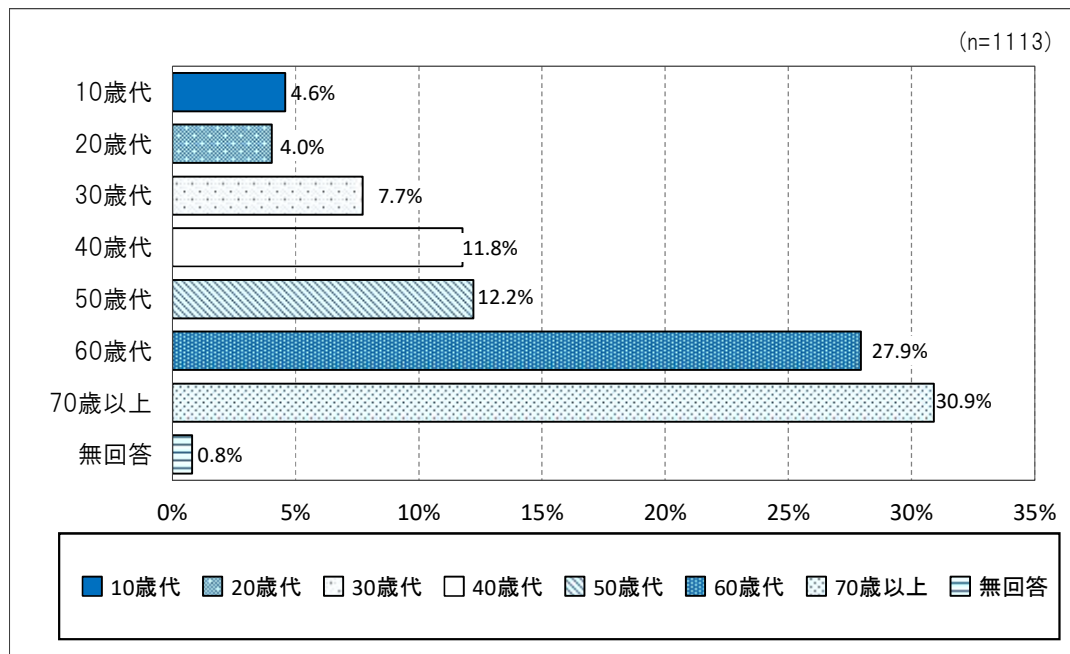
- ①比率は全て百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。したがって、文章の数値がグラフの数値と一致しない場合があります。
- ②基数となるべき実数は、“n=000”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。
- ③複数回答の質問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い問であり、したがって、各回答の合計比率は100%を超える場合があります。
- ④文中、グラフ中の選択肢の文言は、一部簡略化して表現することがあります。

3 回答者の属性

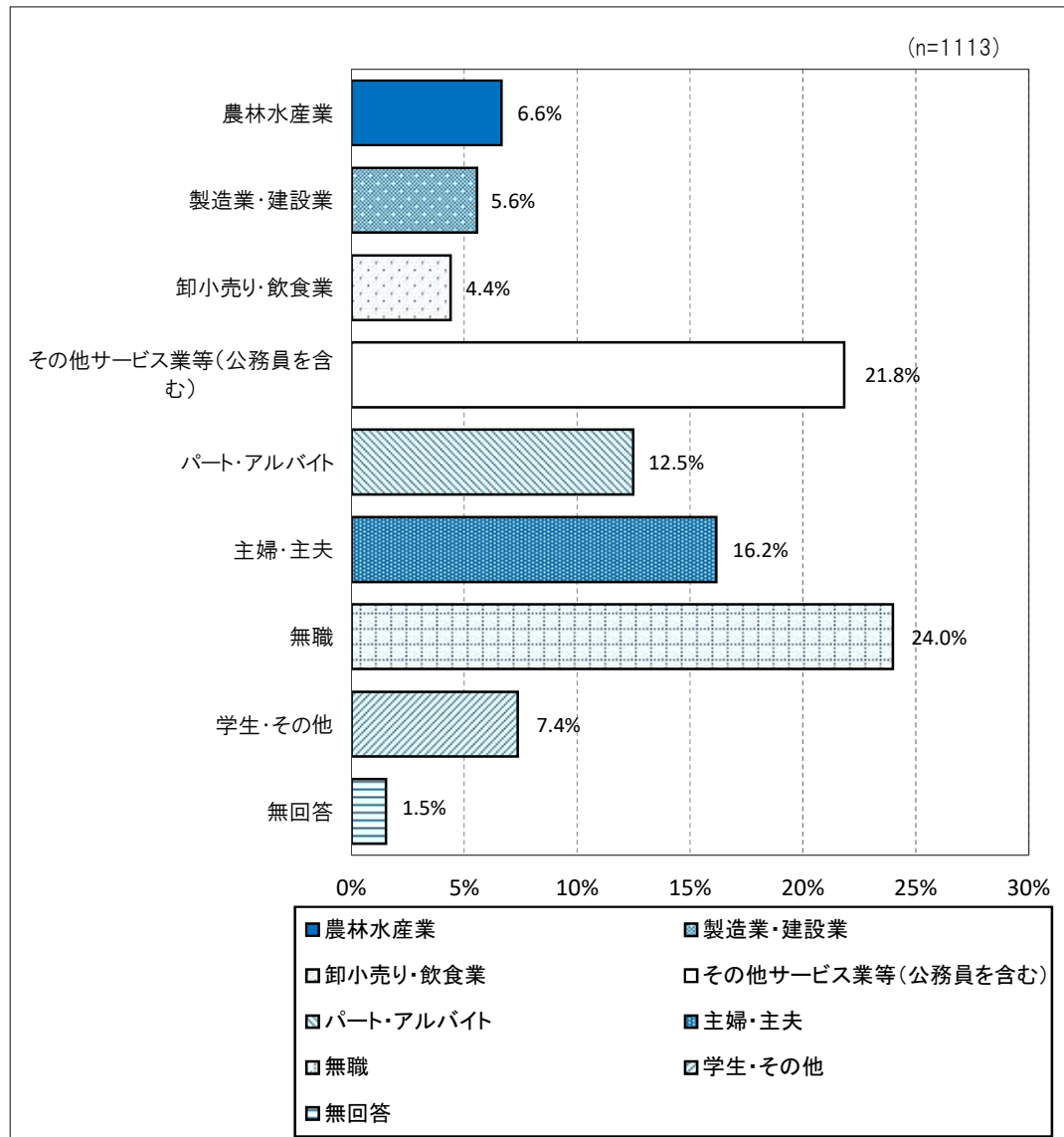
(1) 性別



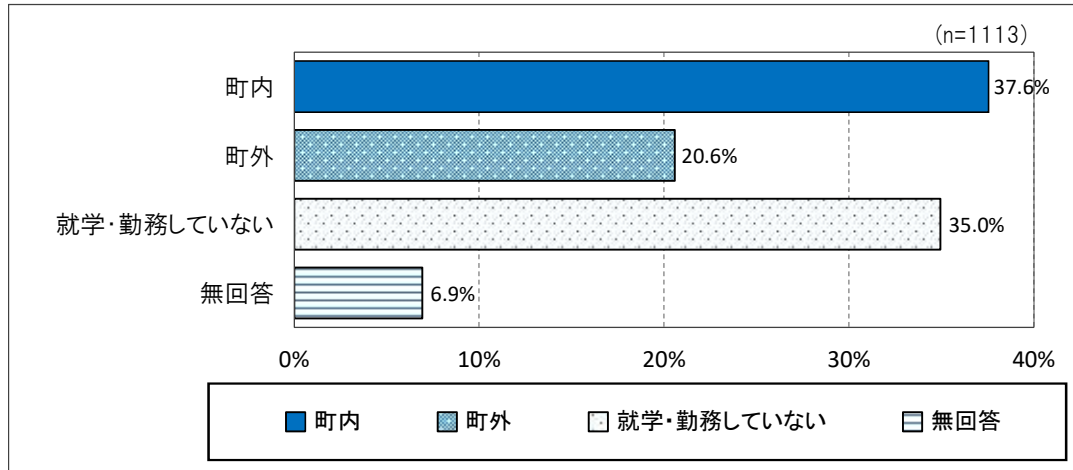
(2) 年齢



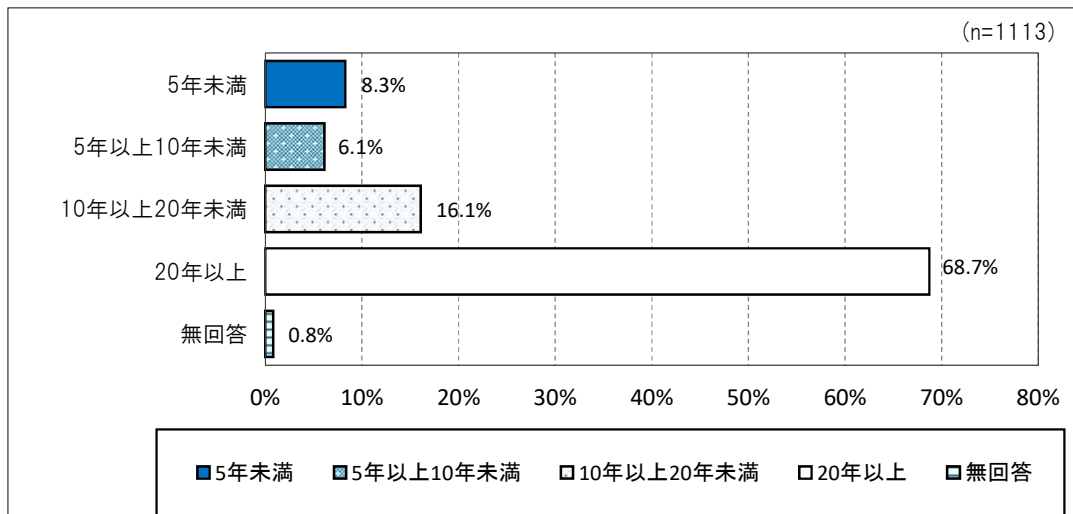
(3) 職業



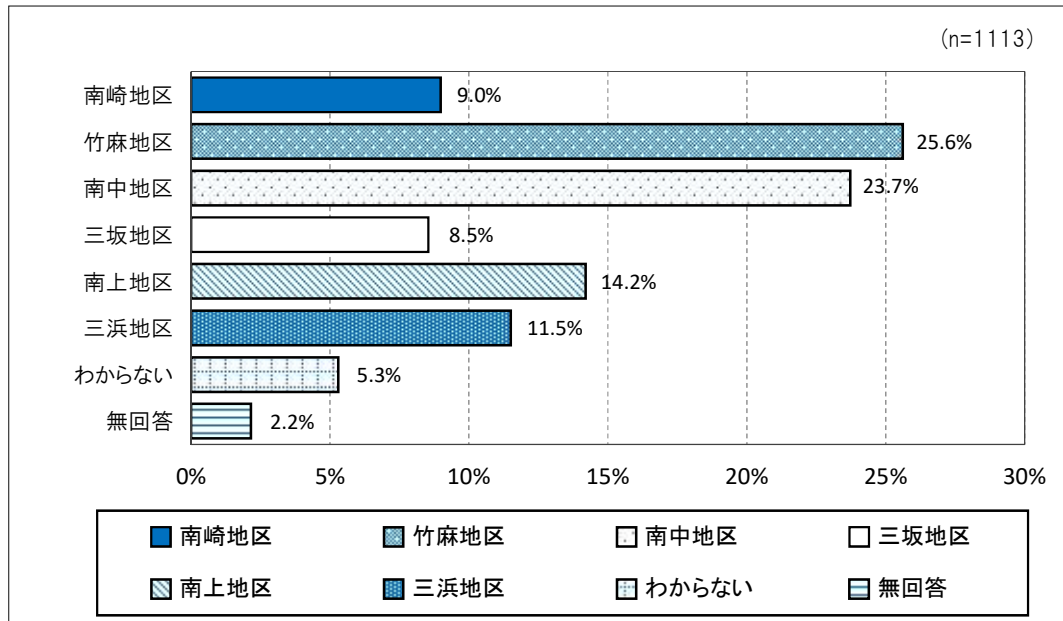
(4) 就学先・勤務先



(5) 居住年数



(6) 居住地区

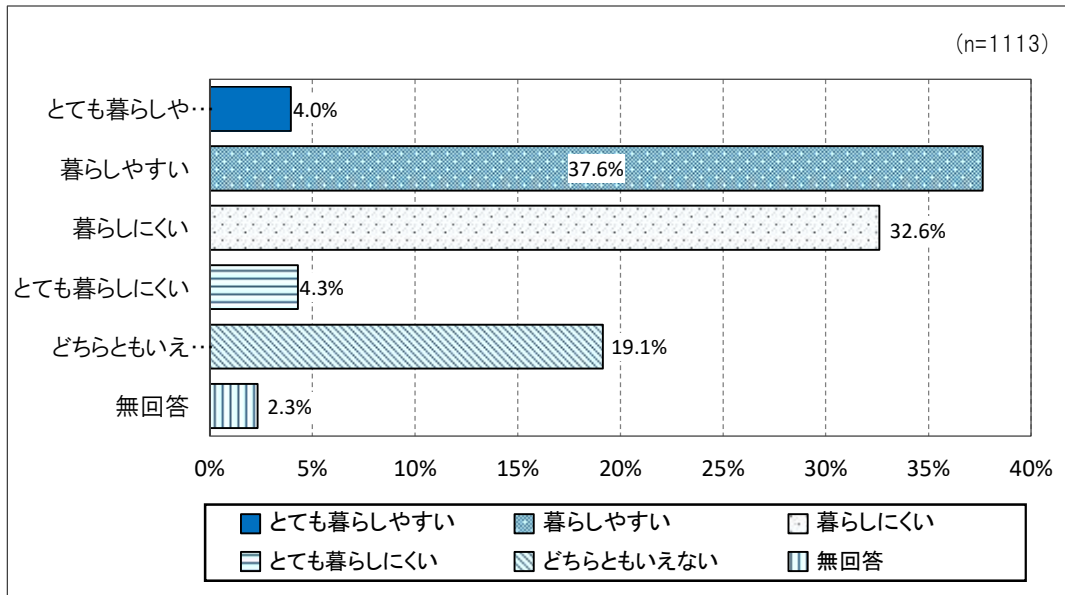


Ⅱ 調査結果

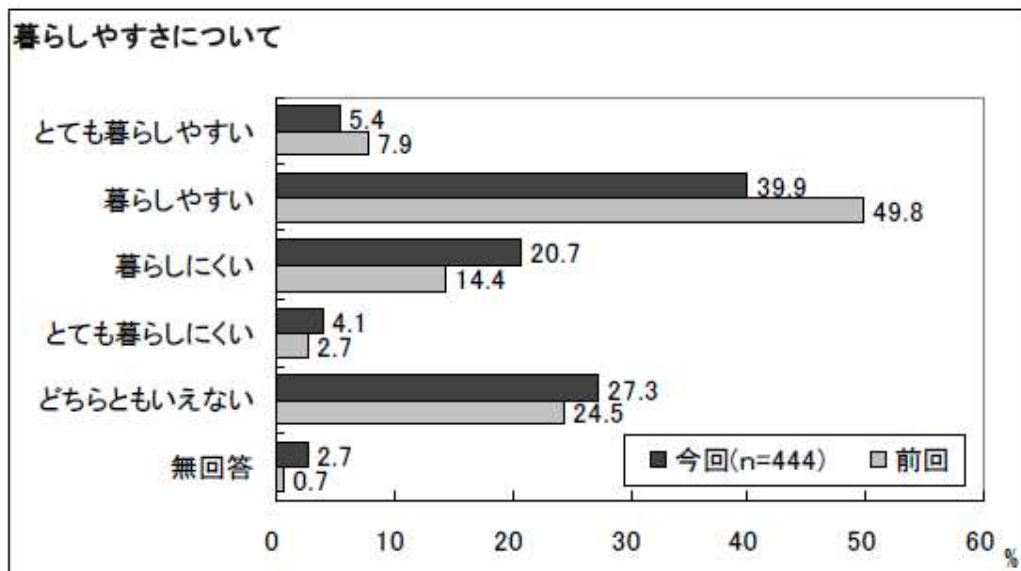
1 まちの暮らしやすさについて

問2 あなたは、南伊豆町が暮らしやすいと思いますか。

- 「とても暮らしやすい」は4%。「暮らしにくい」は32.6%。



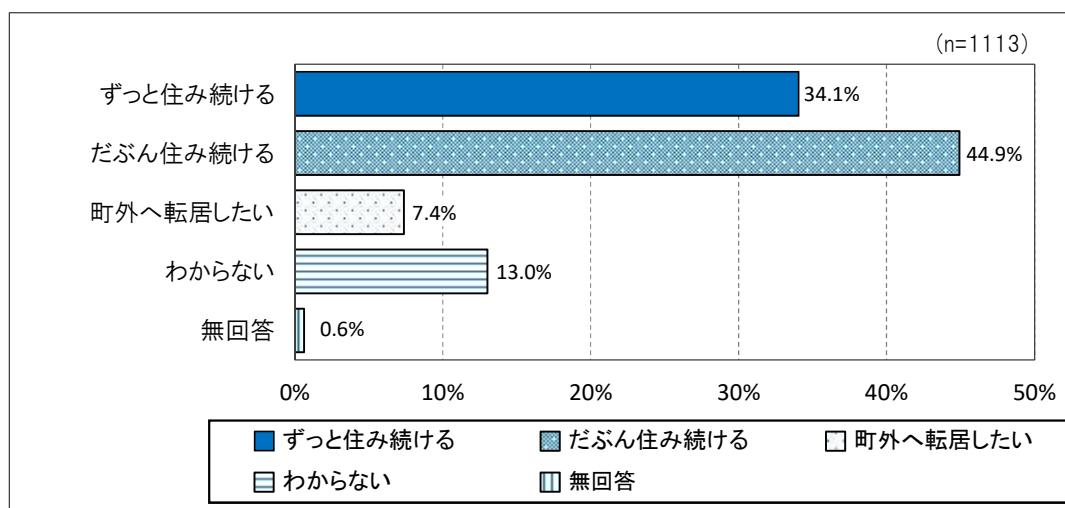
【平成 21 年 10 月調査】



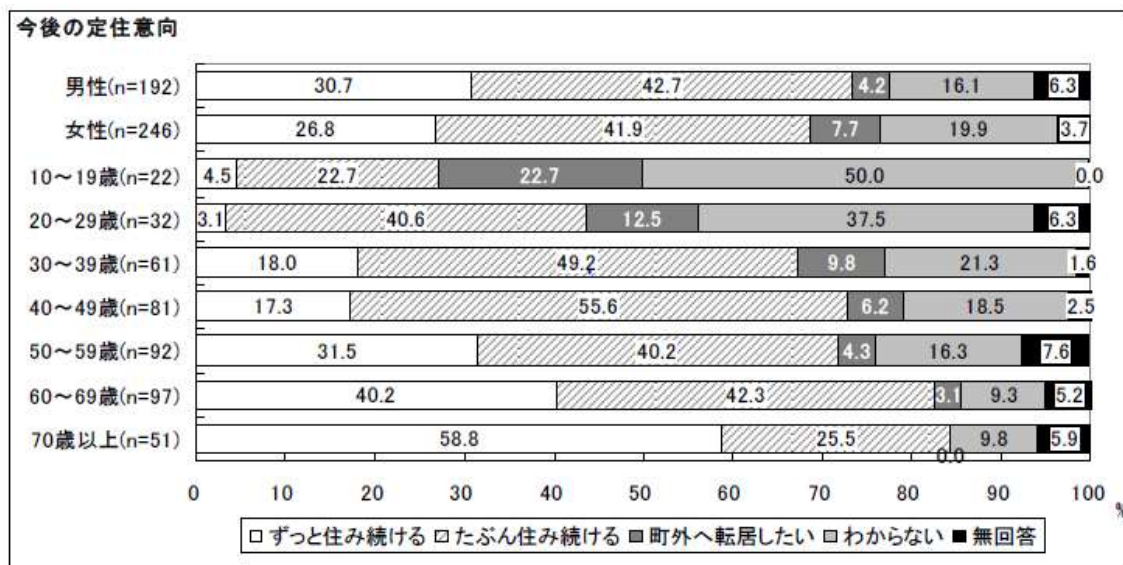
2 まちへの定住意向について

問3 あなたは、これからも南伊豆町に住み続けたいと思いますか。

● 「たぶん住み続ける」が44.9%と最も多い。



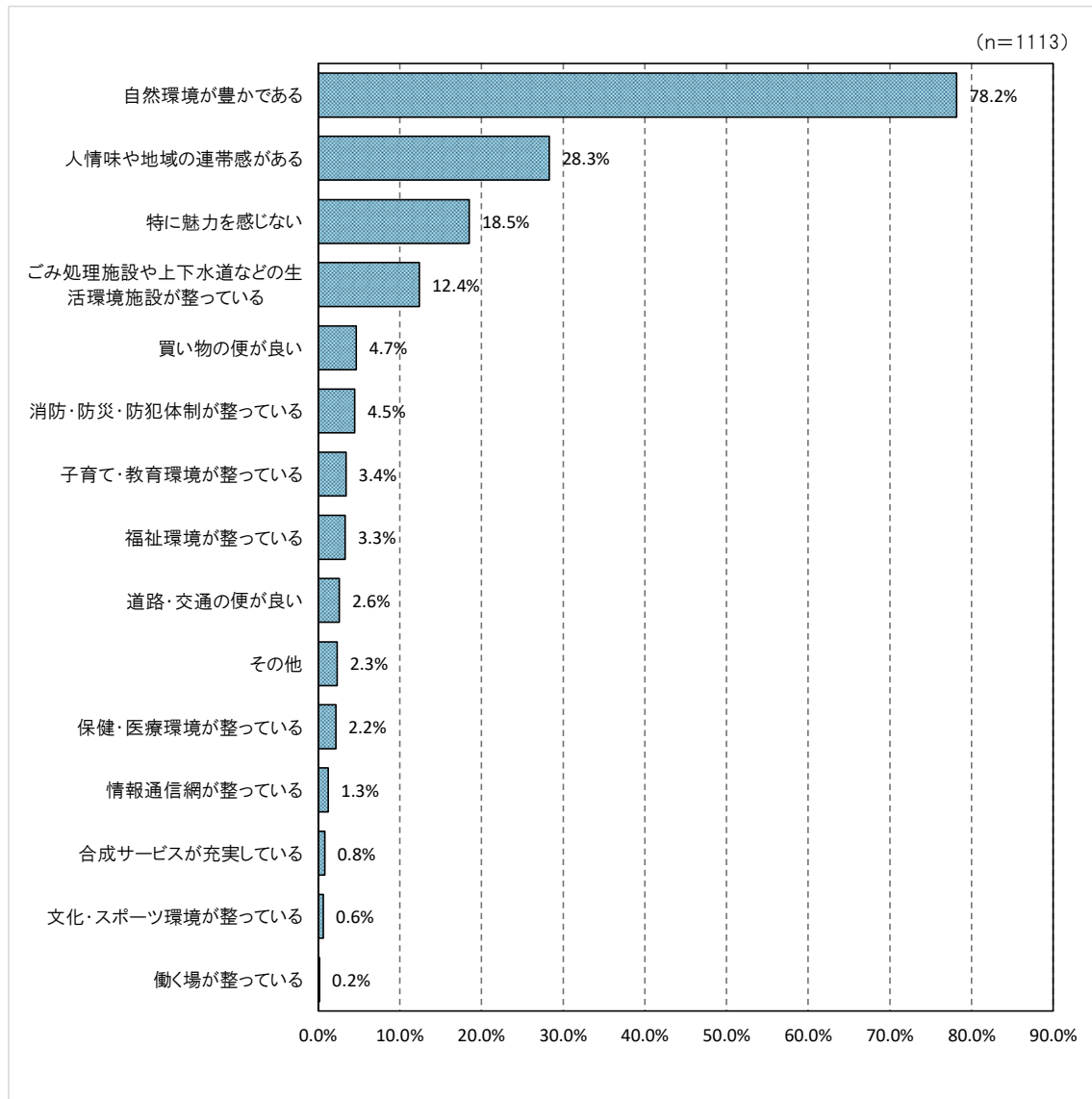
【平成 21 年 10 月調査】



3 まちの魅力について

問4 あなたは、南伊豆町のどのようなところに魅力を感じていますか。

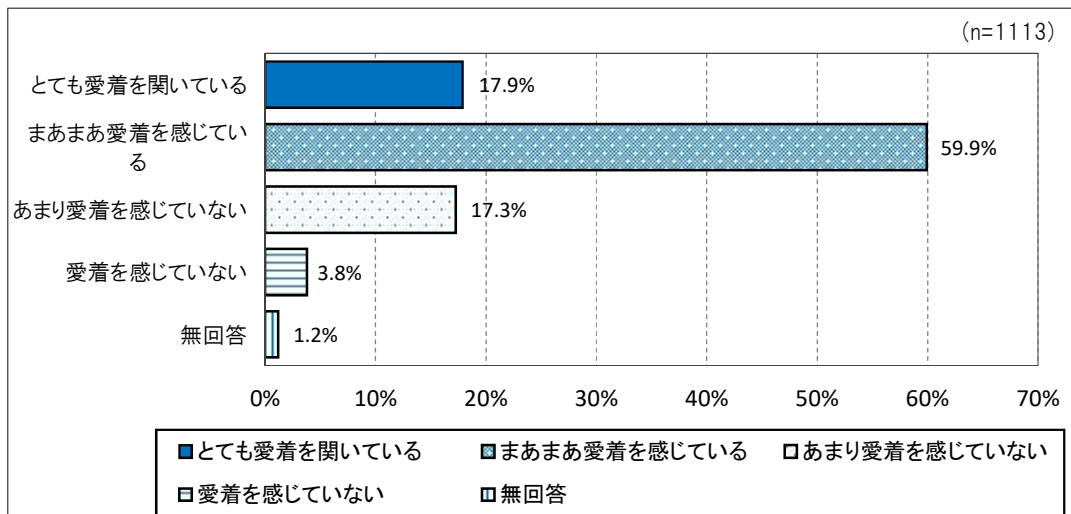
- 「自然環境が豊かである」(78.2%) が第1位、次いで「人情味や地域の連帯感がある」(28.3%) の順。



4 まちへの愛着度について

問5 あなたは、南伊豆町に「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか。

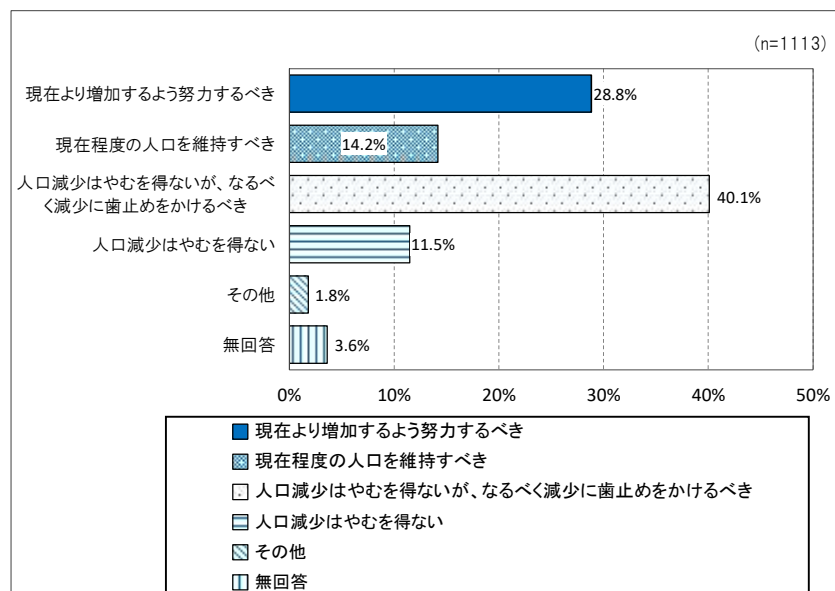
- 「まあまあ愛着を感じている」(59.9%) が第1位、「とても愛着を感じている」と「あまり愛着を感じていない」が約17%とほぼ同じ。



5 まちの人口について

問7 あなたは、南伊豆町の人口減少について、どう思いますか。

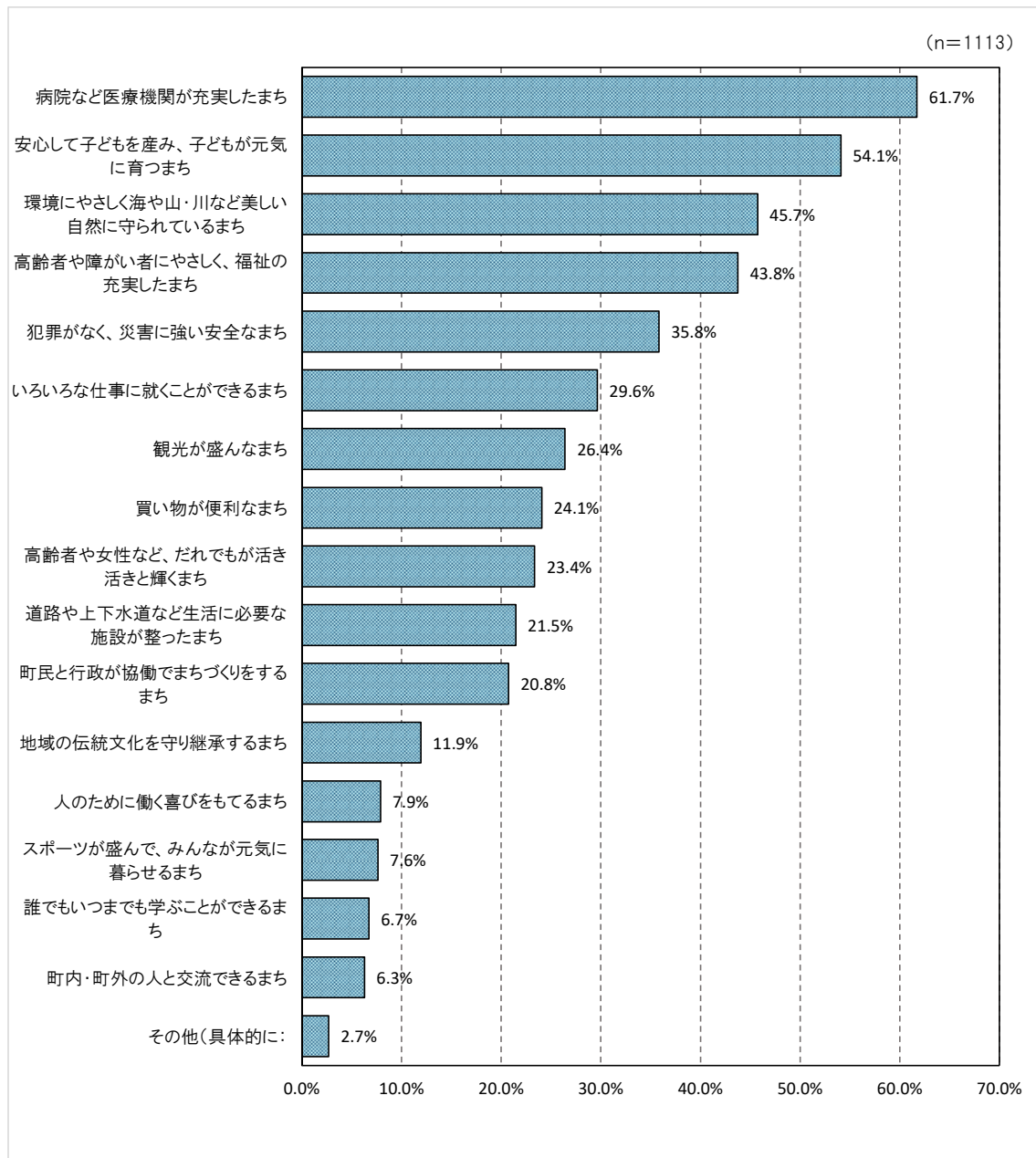
- 「人口減少はやむを得ないが、なるべく減少に歯止めをかけるべき」(40.1%) が第1位。次いで「現在より増加するよう努力するべき」(28.8%)。



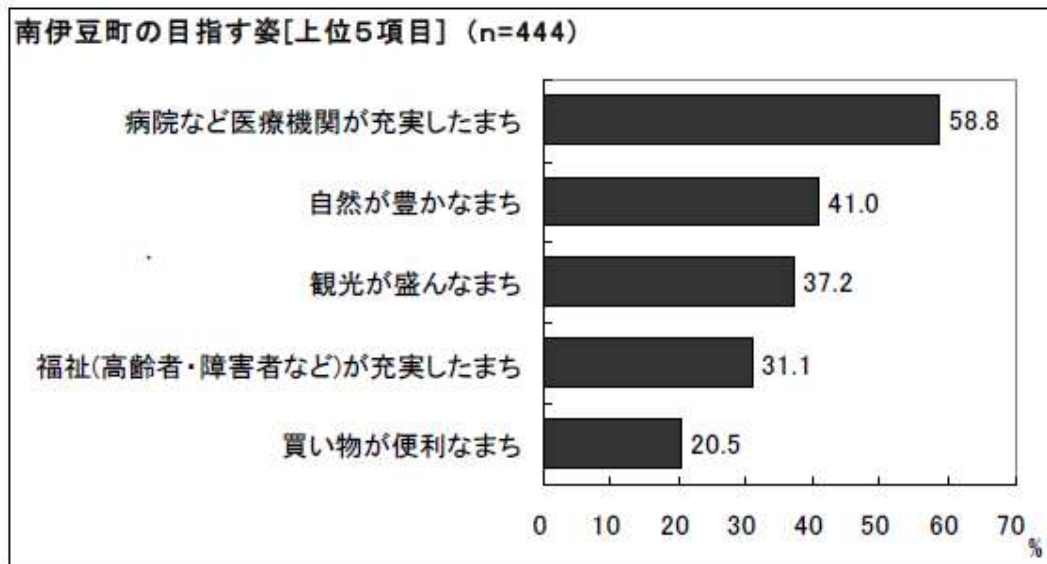
6 これからのまちづくりについて

問8 南伊豆町の目指す姿について、今後どのようなまちづくりをめざしていきべきだと思いますか。

- 「病院など医療機関が充実したまち」(61.7%)と第1位。次いで「安心して子どもを産み、子どもが元気に育つまち」(54.1%)の順。



【平成 21 年 10 月調査】



7 町政に対する現状評価と今後の期待について

(1) まちの各環境に関する満足度

問6 南伊豆町の現在の状況と今後のまちづくりにおける重要度についておたずねします。
(1) 満足度

- 満足度が最も高い項目は「水の安定供給」。次いで「健康づくりの推進（健康診査、健康相談など）」、「消防・救急体制の充実」の順。
また、上位10位以内の内6項目が「5 生活環境分野」に該当しています。
- 満足度が最も低い項目は「公共交通の充実（バス運行など）」。次いで「地域医療の充実（休日医療など）」、「商業の振興（商店街の魅力向上、経営改善など）」の順。
また、上位10位以内の内5項目が「3 産業分野」に該当しています。

まちの各環境に関する満足度（全体）

【上位・下位10項目】

	満足度高い	満足度低い
第1位	5-⑨水の安定供給 49.6%	5-⑭公共交通の充実（バス運行など） 50.2%
第2位	1-①健康づくりの推進（健康診査、健康相談など） 42.2%	1-②地域医療の充実（休日医療など） 50.0%
第3位	5-⑯消防・救急体制の充実 31.7%	3-⑤商業の振興（商店街の魅力向上、経営改善など） 49.7%
第4位	5-⑥ごみの減量化・資源化（収集・処理、再利用など） 31.6%	3-⑦勤労者の働く環境づくり（勤労者福祉、就業支援など） 44.8%
第5位	5-⑩下水道の整備 30.8%	5-⑮災害に強いまちづくり（風水害、地震、土砂災害、津波、火災など） 37.1%
第6位	5-①自然環境（大気・水環境、動物・植物など）の保全 29.7%	3-⑥町独自ブランドの創出（特産品など） 36.6%
第7位	2-①町にある観光資源の魅力 28.3%	5-⑬機能的な道路体系（国道、県道、町道など）の充実 36.5%
第8位	1-④高齢者福祉の充実（介護サービス、地域ケア体制など） 27.9%	2-②観光振興（観光資源の活用、PRなど） 36.4%
第9位	5-⑰地域安全のまちづくり（防犯、パトロール、交通安全など） 27.7%	3-④工業の振興（企業誘致など） 34.9%
第10位	6-②情報提供の充実（広報・広聴など） 27.4%	3-①農業振興（担えての育成、生産性の向上など） 32.0%

【平成21年10月調査】

	満足度高い	満足度低い
第1位	水の安定供給	勤労者の働く環境づくり
第2位	健康づくりの推進（健康診査、健康相談など）	地域医療の充実
第3位	下水道の整備	公共交通の充実
第4位	地域安全のまちづくり	商業の振興
第5位	学校教育の充実	工業の振興

まちの各環境に関する満足度（全体）

（単位：％）

設問		満足度	不満足度
1 保健・医療・福祉分野	1-① 健康づくりの推進（健康診査、健康相談など）	②42.2	9.4
	1-② 地域医療の充実（休日医療など）	10.4	②50.0
	1-③ 子育て環境づくりとひとり親家庭への支援（保育施設、相談、交流の場など）	15.7	14.6
	1-④ 高齢者福祉の充実（介護サービス、地域ケア体制など）	⑧27.9	16.3
	1-⑤ 高齢者の生きがいと社会参加の促進	16.3	16.0
	1-⑥ 障がい者の自立と社会参加の促進	9.0	16.1
	1-⑦ 低所得者福祉と社会福祉の充実	9.0	22.6
	1-⑧ 支えあいの地域福祉	18.0	14.2
2 交流分野・観光	2-① 町にある観光資源の魅力	⑦28.3	26.5
	2-② 観光振興（観光資源の活用、PRなど）	13.6	⑧36.4
	2-③ 交流の推進	14.1	21.6
3 産業分野	3-① 農業振興（担えての育成、生産性の向上など）	8.0	⑩32.0
	3-② 林業の振興（森林の整備や活用など）	6.9	31.4
	3-③ 漁業の振興（経営の強化、生産基盤の整備など）	7.0	26.9
	3-④ 工業の振興（企業誘致など）	4.5	⑨34.9
	3-⑤ 商業の振興（商店街の魅力向上、経営改善など）	3.5	③49.7
	3-⑥ 町独自ブランドの創出（特産品など）	7.4	⑥36.6
	3-⑦ 勤労者の働く環境づくり（勤労者福祉、就業支援など）	3.8	④44.8
4 教育・文化分野	4-① 豊かな家庭づくりと幼児教育の振興	17.6	15.3
	4-② 学校教育の充実（小学校・中学校の教育内容や施設）	18.6	16.0
	4-③ 高等学校と青少年の健全育成	13.0	16.3
	4-④ 生涯学習の推進（学習機会、公民館活動、地区活動など）	14.1	16.8
	4-⑤ スポーツ・レクリエーションの振興	11.7	17.6
	4-⑥ 男女共同参画社会づくり	8.1	13.7
	4-⑦ 地域文化の継承・創造	12.8	18.2
5 生活環境分野	5-① 自然環境（大気・水環境、動物・植物など）の保全	⑥29.7	23.3
	5-② 美しい景観（街並み、自然・農地の風景など）づくり	26.5	31.0
	5-③ 資源・エネルギーの新たな活用（自然エネルギーなどの導入）	10.8	19.5
	5-④ 河川の保全・活用	17.0	24.0
	5-⑤ 緑の環境づくり（公園整備、緑地の保全など）	20.9	20.1
	5-⑥ ごみの減量化・資源化（収集・処理、再利用など）	④31.6	14.6
	5-⑦ 良好な市街地の整備	10.0	27.0
	5-⑧ 住宅・宅地の整備	9.6	21.0
	5-⑨ 水の安定供給	①49.6	10.5
	5-⑩ 下水道の整備	⑤30.8	16.6
	5-⑪ 地域情報化の推進（インターネット環境など）	16.3	27.5
	5-⑫ 計画的な土地利用	5.3	27.8
	5-⑬ 機能的な道路体系（国道、県道、町道など）の充実	15.4	⑦36.5
	5-⑭ 公共交通の充実（バス運行など）	5.6	①50.2
	5-⑮ 災害に強いまちづくり（風水害、地震、土砂災害、津波、火災など）	9.8	⑤37.1
	5-⑯ 消防・救急体制の充実	③31.7	17.7

	5-⑰ 地域安全のまちづくり（防犯、パトロール、交通安全など）	⑨27.7	11.2
	5-⑱ 消費者対策の推進	6.3	15.3
6 住民 参画 ・ 行 政 分 野	6-① 町民と行政の協働体制の確立（参加機会、コミュニティー活動など）	13.8	16.3
	6-② 情報提供の充実（広報・広聴など）	⑩27.4	16.3
	6-③ 開かれた行政（組織や事務事業などの見直し）	11.1	20.9
	6-④ 広域行政の推進	8.9	16.0
	6-⑤ 効率的な財政運営（財源確保、健全財政など）	8.2	19.5
（平均）		15.9	23.6

(2) まちの各環境に関する重要度

問6 南伊豆町の現在の状況と今後のまちづくりにおける重要度についておたずねします。
(2) 重要度

- 重要度が最も高い項目は「地域医療の充実（休日医療など）」。次いで「災害に強いまちづくり（風水害、地震、土砂災害、津波、火災など）」、「美しい景観（街並み、自然・農地の風景など）づくり」などの順。
また、上位 10 位以内の内5項目が「5 生活環境分野」に該当しています。

まちの各環境に関する重要度（全体）

【上位 10 項目】

重 要 度 高 い		
第1位	1-② 地域医療の充実（休日医療など）	81.6%
第2位	5-⑯ 災害に強いまちづくり（風水害、地震、土砂災害、津波、火災など）	78.3%
第3位	5-② 美しい景観（街並み、自然・農地の風景など）づくり	76.8%
第4位	5-⑯ 消防・救急体制の充実	76.7%
第5位	2-② 観光振興（観光資源の活用、PRなど）	76.3%
第6位	1-④ 高齢者福祉の充実（介護サービス、地域ケア体制など）	75.6%
第7位	2-① 町にある観光資源の魅力	75.4%
第8位	1-① 健康づくりの推進（健康診査、健康相談など）	74.6%
第9位	5-⑨ 水の安定供給	74.5%
第10位	5-① 自然環境（大気・水環境、動物・植物など）の保全	74.1%

【平成 21 年 10 月調査】

重 要 度 高 い	
第1位	地域医療の充実
第2位	高齢者福祉の充実
第3位	勤労者の働く環境づくり
第4位	災害に強いまちづくり
第5位	観光の振興
第5位	消防・救急体制の充実
第5位	効率的な財政運営

まちの各環境に関する重要度（全体）

（単位：％）

設問		重要度
1 保健・医療・福祉分野	1-① 健康づくりの推進（健康診査、健康相談など）	⑧74.6
	1-② 地域医療の充実（休日医療など）	①81.6
	1-③ 子育て環境づくりとひとり親家庭への支援（保育施設、相談、交流の場など）	67.6
	1-④ 高齢者福祉の充実（介護サービス、地域ケア体制など）	⑥75.6
	1-⑤ 高齢者の生きがいと社会参加の促進	64.4
	1-⑥ 障がい者の自立と社会参加の促進	61.2
	1-⑦ 低所得者福祉と社会福祉の充実	58.1
	1-⑧ 支えあいの地域福祉	64.9
2 交流分野・観光分野	2-① 町にある観光資源の魅力	⑦75.4
	2-② 観光振興（観光資源の活用、PRなど）	⑤76.3
	2-③ 交流の推進	61.9
3 産業分野	3-① 農業振興（担えての育成、生産性の向上など）	68.7
	3-② 林業の振興（森林の整備や活用など）	63.7
	3-③ 漁業の振興（経営の強化、生産基盤の整備など）	64.1
	3-④ 工業の振興（企業誘致など）	56.4
	3-⑤ 商業の振興（商店街の魅力向上、経営改善など）	68.0
	3-⑥ 町独自ブランドの創出（特産品など）	67.9
	3-⑦ 勤労者の働く環境づくり（勤労者福祉、就業支援など）	71.8
4 教育・文化分野	4-① 豊かな家庭づくりと幼児教育の振興	68.4
	4-② 学校教育の充実（小学校・中学校の教育内容や施設）	67.7
	4-③ 高等学校と青少年の健全育成	64.2
	4-④ 生涯学習の推進（学習機会、公民館活動、地区活動など）	56.6
	4-⑤ スポーツ・レクリエーションの振興	51.4
	4-⑥ 男女共同参画社会づくり	45.4
	4-⑦ 地域文化の継承・創造	58.2
5 生活環境分野	5-① 自然環境（大気・水環境、動物・植物など）の保全	⑩74.1
	5-② 美しい景観（街並み、自然・農地の風景など）づくり	③76.8
	5-③ 資源・エネルギーの新たな活用（自然エネルギーなどの導入）	55.5
	5-④ 河川の保全・活用	65.1
	5-⑤ 緑の環境づくり（公園整備、緑地の保全など）	61.9
	5-⑥ ごみの減量化・資源化（収集・処理、再利用など）	69.3
	5-⑦ 良好な市街地の整備	59.1
	5-⑧ 住宅・宅地の整備	50.0
	5-⑨ 水の安定供給	⑨74.5
	5-⑩ 下水道の整備	63.2
	5-⑪ 地域情報化の推進（インターネット環境など）	60.1
	5-⑫ 計画的な土地利用	55.3
	5-⑬ 機能的な道路体系（国道、県道、町道など）の充実	71.6
	5-⑭ 公共交通の充実（バス運行など）	71.0
	5-⑮ 災害に強いまちづくり（風水害、地震、土砂災害、津波、火災など）	②78.3
	5-⑯ 消防・救急体制の充実	④76.7

	5-⑰ 地域安全のまちづくり（防犯、パトロール、交通安全など）	64.8
	5-⑱ 消費者対策の推進	47.3
6 住民参画・行 財政分野	6-① 町民と行政の協働体制の確立（参加機会、コミュニティー活動など）	55.4
	6-② 情報提供の充実（広報・広聴など）	63.4
	6-③ 開かれた行政（組織や事務事業などの見直し）	58.7
	6-④ 広域行政の推進	50.2
	6-⑤ 効率的な財政運営（財源確保、健全財政など）	62.5